

観光PRポスター、大崎市応援歌のプロモーションビデオで大崎の魅力を発信!

大崎市観光PRポスターが完成し、9月5日、報道陣にお披露目されました。

今回のポスターは、鳴子温泉地域湯めぐり広場の足湯で撮影が行われ、おおさき宝大使である横綱白鵬関と、市民が笑顔で憩いのひと時を過ごしている様子が表現されています。

ポスターは市内外の公共施設や主要な観光施設、JR東日本の主要駅などに順次掲示し、「宝の都(くに)・大崎」の魅力を発信していきます。

また、大崎市出身のミュージシャンイガグリ千葉さんに作詞・歌唱いただいたり、8月から市ウェブサイトで発信している大崎市応援歌「My Dear 大崎」のプロモーションビデオが完成しました。市内各地の名所で撮影が行われ、広報大臣バタ崎さんをはじめ、多くの市民に出演いただきました。



ビデオでは、出演者の皆さんが、軽快な音楽にあわせてダンスを披露しており、楽しく見ごたえ十分な内容です。市ウェブサイト(Url: www.city.osakimiyagi.jp)からご覧ください。



▲「大崎市応援歌 My Dear 大崎」プロモーションビデオの冒頭

▶「満員温礼」のユーモアで魅力を発信する観光PRポスター

米どころ大崎のこれからを考える「農業担い手サミット」開催

9月5日、鳴子観光ホテルを会場に「第5回農業担い手サミット」が開催され、市内の認定農業者や関係機関職員など80人が参加しました。

サミットは2年に一度、「選ばれる農業」を目指した学びと、農業者間の活発な情報交換、交流を深めるため開催されています。

第5回となった今回は、米の流通と価格動向から、これからの農業の視点について、全国米穀販売事業共済組合理事長の木村良氏に講話をいただきました。



▲これからの農業における重要な視点を話す木村氏

美味しさから高価でもヒットする米、外食チェーンで提供される米、手軽に食べられるパック米など、近年は、生活の多様化に対応した米が消費されています。講話では、時代の変化に応じた、「消費者が求める米」を常に把握することの重要性が伝えられました。

「ひとめぼれ」や「ササニシキ」の発祥の地である本市にも、実りの秋、待ちに待った新米の時期が到来しました。農業者が丹精を込めて育てた大崎産の米を、ぜひ食卓で味わってください。



▲市内各地の認定農業者が学びを深めました

Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



古川発

大崎市民歌を広めたい、思いを込めたきれいなハーモニー

9月7日、中央公民館を会場に「大崎市民歌を歌おう会」の練習会が行われました。昨年度から古川敷玉地区公民館の主催事業としてスタートし、地区内外から70人余りの受講者が、毎月1~2回のペースで市民歌の練習を行っています。練習の成果は、10月15日にJR古川駅前広場で行われる、新米まつり2017のステージイベントで披露します。

この日参加した皆さんは、ピアノの伴奏に合わせて初めてのステージ練習。大きく口を開いて発声練習を行い、メロディーや音程を確認しながら、一小節ずつ丁寧に歌っていました。本番に向けて、目線や姿勢を意識しながらも、楽しく歌うことで笑顔があふれていました。

大崎市民歌は、昨年の大崎誕生10周年を記念して制作され、これまでもさまざまなイベントなどで歌われています。市では、市の花・木・鳥や市民歌を普及する活動に補助金を交付しています。詳しくは、政策課(☎23-2129)にお問い合わせください。



▲ステージに伸びやかな歌声が響く



▲息継ぎや強弱に気をつけて情感豊かに歌う練習

岩出山発

450年の時を受け継ぐ歴史と文化

9月9日・10日、岩出山南町商店街通りなどで、第54回政宗公まつりが開催されました。

メインイベントの「伊達武者行列」では、2時間ほどをかけて約1,000人が練り歩きました。約420年前の歴史がよみがえるような勇壮な行列に、見物客は大いに心躍らせている様子でした。



▲伝統の伊達武者行列



▲まつりを盛り上げるチビッコたち

2017 9月の主な出来事	
30日 (秋田市)	●全国女性消防操法大会
22日	●秋の交通安全県民総ぐるみ運動(〜30日)
21日	●秋の踏切事故防止キャンペーン
16日	●大崎中学校新人体育大会開会式
13日	●古川地域交通安全事故ゼロ6カ月間達成感謝状贈呈式
12日	●大崎市議会第3回定例会(〜10月6日)
9日	●松山コスモス園開園(〜10月9日)
7日	●第11回全国和牛能力共進会(〜11日・仙台市)
1日	●第63回全国こけしまつり・第27回鳴子漆器展(〜3日)



▲メガネの相沢から、来庁者用に老眼鏡を寄贈されました。